MARKMONITOR製品/サービス規約

本製品/サービス規約は、お客様が当社のプラットフォームまたはウェブサイトを通じてアクセスする、またはお客様の注文書、作業明細書、またはその他の注文書類（以下「注文書」と総称）に明記される特定の製品に適用され、すべてのMarkmonitor製品に適用されるMarkmonitor利用規約（以下「本契約」）を補足します。以下の規定は、それらが明示的に関連する製品およびサービスにのみ適用されるものとします。「当社」とはMarkmonitorを意味し、「お客様」とは注文書に明記されるお客様の事業体を意味します。本製品/サービス規約内で定義されていないその他の用語は、Markmonitor利用規約に定める意味を持つものとします。

1.プレミアムDNSサービス：お客様がプレミアムDNSサービスを購入する場合、以下の条件が適用されます。

(a) Markmonitorは、第三者プロバイダー（以下「プロバイダー」）を通じて、割り当てられたDNSネームサーバーインフラストラクチャの一部がDNSクエリに応答するプレミアムDNS（以下「PDNS」）サービスを顧客に提供します。当社は、30日前までに書面でお客様に通知することで、当社が実質的にプロバイダーと同等のPDNSサービス提供能力を有すると判断した他の第三者に、随時プロバイダーを変更する権利を有します。

(b) 利用規約：お客様は、その社内業務の目的に限り、PDNSサービスを使用できるものとします。お客様は、お客様の承認した従業員、代理人、または代表者以外の者に、本サービスへのアクセスを再販売または許可することはできません。お客様およびエンドユーザーは、PDNSサービスを以下の不許可目的のいずれにも使用しないことに同意するものとします。(a) 適用される法令により禁止される方法でのPDNSサービスの使用、(b) 第三者の権利（知的財産権を含むがこれに限定されない）を侵害する方法でのPDNSサービスの使用、(c) 侵入的、権利侵害的、名誉毀損的、または違法な目的でのPDNSサービスの使用、または(d) プロバイダーが合理的に判断して、直接的または間接的にプロバイダーのシステムまたはネットワークに悪影響を及ぼす方法（プロバイダーネットワーク上のサーバーへの過負荷、またはプロバイダーネットワークの一部の遮断を引き起こすことを含むがこれに限定されない）でのPDNSサービスの使用。

(c) データ：お客様は、お客様が本サービスに関連してプロバイダーまたはMarkmonitorにアップロードまたはその他の方法で提供するデータを使用する権利を有すること、またお客様が提供するすべての情報およびデータが正確かつ適時に更新されることを表明するものとします。すべてのデータの所有権はお客様に属しますが、プロバイダーはPDNSサービスを提供するために必要な場合、当該データを使用できるものとします。お客様は、トラフィックデータが集約済みで、お客様を特定することができない限り、プロバイダーが理由の如何を問わず、対象のデータを利用できることに同意するものとします。

(d) 免責事項：PDNSサービスは、「利用可能である限り」、「現状有姿」でプロバイダーから提供されるものであり、プロバイダーおよびMarkmonitor（およびそれらの従業員または関連会社）は、本サービスの安全性、中断やエラーが発生しない保証や約束など、PDNSサービスまたはPDNSサー

ビスを使用した結果に関する明示的または黙示的、法定またはその他のいかなる種類の保証や表明も行わないものとします。お客様とMarkmonitorとの契約に定められるいかなる相反する規定にもかかわらず、また法律で認められる最大限の範囲において、プロバイダーがサービスを適切に提供できない場合のお客様の唯一かつ排他的な救済は、後述のサービスクレジットのみとなります。

(e) PDNSサービス：お客様のサービス期間中、プロバイダーはお客様に提供するPDNSサービスに関連して、プロバイダーが管理または展開するネームサーバーインフラストラクチャ（以下「ネームサーバーインフラストラクチャ」）へのアクセスを提供する義務を負います。ネームサーバーインフラストラクチャは、PDNSサービスに関連してプロバイダーが提供するアプリケーションプロトコルインターフェース、ゾーン転送の仕組み、アップデートシステム、利用可能なその他のデータアクセスまたは操作手段（以下「周辺インフラストラクチャ」と総称）を一切含みません。お客様は、お客様とプロバイダーの間において、PDNSサービスはプロバイダーの所有物であること、またPDNSサービスの提供および運用のためにプロバイダーが使用、開発、または生成したドメインネームサーバー、ソフトウェアとあらゆるデータ（お客様またはお客様のエンドユーザーがPDNSサービスを通じて提供したデータを除く）、およびノウハウは、プロバイダーが排他的に所有するものであり、該当する場合は著作権およびその他の適用される知的財産法によって保護され、お客様はそれらに関するいかなる所有権も持たないことを認識し、同意するものとします。本契約のいかなる内容も、お客様によるPDNSサービス（PDNSサービスに含まれるあらゆるソフトウェアまたはデータを含みますが、これらに限定されません）の修正、翻訳、変更、複製、リバースエンジニアリング（適用法で認められる範囲を除く）またはその逆を認めるものではなく、お客様は対象の行為を行わないことに同意するものとします。プロバイダーは独自の裁量で、価格の変更を含むPDNSサービスの全部または一部の変更または停止を行うことができるものとし、お客様が変更後も継続してPDNSサービスを利用した場合、お客様はその変更を承諾したものとみなされます。ただし、いかなる場合においても、お客様は少なくとも30日前までに書面で通知することにより、理由の如何を問わず、PDNSのサービスの全部または一部を終了する権利を有します。プロバイダーは、本契約の下における既存の機密保持義務と矛盾しない方法で、お客様の機密情報を保護する機密保持義務を負うものとします。

(f) サービスクレジット：プロバイダーが以下に定める期間を超えて、サービスを提供できない場合（以下「中断」）、お客様にクレジット（以下「サービスクレジット」）が発行されます。サービスクレジットは、中断に関する唯一かつ排他的な救済となります。あらゆるサービスクレジットは発行月の翌月に適用されるか、お客様がサービスを終了する場合は、発行されたサービスクレジット価格に相当する期間分、お客様のサービス期間が延長されます。サービスクレジットは、いかなる場合においても中断の発生から3日以内に、可能な限りすみやかに関連の詳細および補足書類を添えて電子メールでcustomer.service@markmonitor.comまで請求する必要があります。中断発生から3日以上経過した請求については、サービスクレジットは適用されません。以下の事象が「中断」に該当し、サービスクレジットを申請できる対象となります。プロバイダーがその合理的な商業的判断に基づき、サービス中断が連続1分以上発生したものの、1暦月中の連続サービス停止時間は4時間未満であったと判断した場合、当社はお客様の請求に応じて、該当月に日割り計算に基づく1日分のサービス料金をお客様のアカウントに計上します。プロバイダーがプロバイダーの合理的な商業的判断に基づき、いず

れかの暦月中に連続4時間以上サービスが停止したと判断した場合、当社はお客様の請求に応じて、該当月に日割り計算に基づく1週間分のサービス料金をお客様のアカウントに計上します。ただし、以下の事象（以下「除外事項」）に起因するPDNSサービスのエラー、遅延、ダウンタイム、利用不能は、中断の判断から除外されるものとします：(i) プロバイダーまたはMarkmonitorによる本契約に基づくPDNSサービスの停止または終了、(ii) お客様または第三者による行為または不作為、(iii) PDNSサービスに適用される利用制限の不履行、(iv) お客様またはお客様が承認したユーザーが提供/設定した不正確な情報または構成、(v) プロバイダーにより提供された場合、4つのDNSネームサーバーのホスト名の不使用、(vi) PDNSサービスの不正使用、(vii) お客様または第三者の機器、アプリケーションプログラミング、ソフトウェア、システム、またはネットワークのエラー、遅延、ダウンタイム、または利用不能 (viii) ネームサーバーインフラストラクチャまたは周辺インフラストラクチャ外部のネットワークの使用不能、(ix) お客様、Markmonitor、それぞれの代理人またはサプライヤーに対する第三者による悪意ある行為、(x) プロバイダーによる定期メンテナンスまたは緊急メンテナンス、(xi) テロ行為、サイバーテロ行為、天災、またはその他の不可抗力、(xii) プロバイダーの合理的な支配が及ばないその他の事象。

(g) サービスの停止：プロバイダーは、独自の合理的な判断に基づき、本契約に基づくお客様の義務の違反、あるいは第三者の権利または適用法、規則または規制に対する違反が発生した、または発生する可能性があると見なした場合、お客様への通知なく、またいかなる責任も負うことなしに、直ちにPDNSサービスを停止する権利を有するものとします。停止は、お客様が停止事由を是正するまで有効とします。お客様は、サービス停止期間中も料金を全額支払うものとします。

2.Ultra DNSサービス：お客様がUltra DNSサービスを購入する場合、こちらに記載されているエンドユーザーライセンス（EULA）がUltra DNSサービスに適用されるものとします。

Markmonitorは、第三者プロバイダー（以下「プロバイダー」）にDNSネームサーバーインフラストラクチャの一部を割り当て、プロバイダーを通じてDNSクエリ要求に応えるUltra DNSサービス（以下「UDNS」）をMarkmonitorの顧客に提供します。当社は、30日前までに書面でお客様に通知することにより、当社が実質的にプロバイダーと同等のUDNSサービス提供能力を有すると判断した他の第三者に、随時プロバイダーを変更する権利を有します。

3.Netcraftのサービス：お客様がNetcraftのサービスを購入または利用する場合は、こちらのエンドユーザー利用規約が当該のNetcraftによるサービスに適用されるものとします。

4.Red Siftのサービス：お客様がRed Siftサービスを購入または利用する場合、当該Red Siftサービスは、https://redsift.com/termsで入手可能なRed Siftの最新のクラウドサービス契約書、およびリクエストに応じて入手可能なRed Siftの最新のカスタマーハンドブック（それぞれ随時更新されます）が適用されるものとします。クライアントは、Red Siftが当該規約を随時更新する可能性があり、クライアントのRed Siftサービスの利用にはその時点の最新版が適用されることを了承するものとします。本規約は、Red Siftサービスのみに適用され、その他のサービスには適用されません。

5.AppViewXサービス：AppViewXサービスを購入または利用する場合、https://www.appviewx.com/terms-of-service/に掲載されている「マスターサブスクリプション契約」の利用規約が、当該AppViewXサービスに適用されるものとします。AppViewXソフトウェアを購入または利用する場合、https://www.appviewx.com/end-userに掲載されている「エンドユーザーライセンス契約」が適用されるものとします。

6.Handles.ai：Handles.aiサービスを購入または利用する場合、以下の利用規約/エンドユーザー利用規約が当該Handles.aiサービスに適用されるものとします。

7.Magnify+サービス：お客様がMagnify+サービスを購入する場合、以下の条件が適用されるものとします。

(a). オブジェクト、システム、サービス：IP Metro（以下「プロバイダー」または「当社」）は、次の事項を目的として技術ソリューションを提供します：(i) 知的財産権の使用と侵害についてインターネットリソース全般を監視する、(ii) オンラインで知的財産権を行使するユーザーを技術的に支援する。そのため、IP Metroのシステム（以下「本システム」）とサービス（以下「本サービス」）は、公開情報と個人データ（公開されているか否かを問わない）を含む特定の情報が収集/分析/処理されることを前提としています。これらのデータは、顧客や顧客の登録ユーザー（以下「登録ユーザー」または「お客様」）が権利や正当な利益を有する（または有していない）可能性がある情報と関連付けられる場合があります。本システムや本サービスを意図した目的で使用することが適切であるかどうか、許可されているかどうかの判断は、お客様の代わりに行動する登録ユーザーにすべて委ねられるものとします。

(b). 可用性：IP Metroは、以下の条件を前提として本サービスと本システムを提供します：(i) IP Metroの合理的な支配が及ばない状況に起因する利用不能（不可抗力、IP Metroが保有していないまたはIP Metroの合理的な管理下にないハードウェア、ソフトウェア、電力、その他のシステムに関するコンピュータ、通信、インターネットサービス、ホスティング施設の障害や遅延、サービス拒否攻撃など）は対象外とすること、(ii) 監視と分析の対象となる第三者の情報源が公開されていること、(iii) IP Metroが計画したダウンタイムや緊急のダウンタイムが発生する場合があること。上記の (iii) に関連して、本サービスまたは本システムへのアクセスは、メンテナンス、修理、更新、アップグレード、移転、適応などのために、または、第三者プロバイダーによる特定のコンテンツ（以下に定義）の公開停止への対応や準拠を目的として、一時的または恒久的に制限/中断/縮小される場合があります。お客様は、本サービスの提供と本システムの機能が、IP Metroによる変更、改良、修正、不作為、作為の影響（特に、第三者プロバイダーによる決定の影響）を受けるものであることを認識し、これに同意するものとします。「コンテンツ」とは、あらゆるテキスト、ファイル、画像、写真、動画、音声、音楽作品、著作物、その他の情報、データのことを指し、さらに、本システムや本サービスから派生した（または派生が可能な）コンテンツのことを指します。

(c). 表明、保証、除外：IP Metroは、コア条件の規定を損なうことなく、また、第三者の決定、作為、不作為が原因で本サービスや本システムが大きく劣化した場合を除き、本サービスと本システムの現在の水準を維持し、必要な場合は、あらゆる合理的な努力を払って改善を行うものとします。IP

Markmonitor™

Metroは、本システムが第三者の知的財産権や契約上の権利を侵害しないことを保証し、第三者の知的財産権や契約上の権利の侵害または侵害の申し立てに基づくいかなる請求に対しても、お客様を免責して保護するものとします。本条項は、お客様が次の条件に従うことを前提としています：(i) 該当する申し立てをIP Metroにすみやかに通知すること、(ii) IP Metroが当該申し立ての弁護と解決を行うことを許可すること、(iii) 当該申し立ての弁護や解決においてIP Metroを支援すること。IP Metroは、IP Metroの書面による承認を事前に得ることなくお客様が締結したいかなる和解契約や和解金についても、一切の責任を負わないものとします。IP Metroは、次の条件に該当する場合、侵害または不正使用に関する申し立てについて一切の責任を負わないものとします：(i) IP Metroが提供していないサービス/ソフトウェア/データ/製品と本サービスを組み合わせたことに起因する場合（こうした組み合わせがなければ、当該申し立てが回避されていたことが予想される場合）、(ii) Markmonitor、顧客、または登録ユーザーによって提供された資料の使用に起因する場合、(iii) 顧客または登録ユーザーによるコア条件や手続きの違反に起因する場合。

(d) 本システムの機能の一部としてのデータ提供：お客様は、IP Metroが第三者のコンテンツについていかなる責任も負わないこと、また、提供データに影響する公開データソース、第三者のデータソース、最近の変更、リアルタイムの変更における顧客の特定の用途について、可用性、正確性、完全性、適合性を保証できないことを認識し、これに同意するものとします。お客様は、IP Metroが処理/提供する情報とコンテンツには、攻撃的、侵害的、虐待的、成人向けの性質を持つ情報やコンテンツが含まれている可能性があることを認識し、これに同意するものとします。お客様は、本サービスと本システムの目的を念頭に置き、IP Metroがこうした情報やコンテンツを処理することが、本サービスと本システムの本質的で不可欠な部分を形成することに同意し、こうした情報やコンテンツの事前審査についてIP Metroを明示的に免責するものとします。

(e) データ分類（評価を含む）：お客様は、次の事項に同意することとします：(i) お客様にとって有用かどうか、適切かどうか、関連性があるかどうかにかかわらず、事前に定義された基準をIP Metroが使用すること、(ii) 本システムと本サービスの地理的な制約により、有用かどうか、適切かどうか、関連性があるかどうかにかかわらず、地理的な情報に基づく結果をIP Metroが使用できない場合があること。お客様は、次の事項に同意するものとします：(i) ドキュメント生成サービスの提供には人間による品質保証が不可欠であり、その評価は、お客様またはお客様が指名する第三者が行うこと、(ii) 品質保証を行う担当者は、その作業に関する適切な知識や資格を有していること。6.コンテンツに対する所有権：本サービスの履行に必要な範囲において、IP Metroは、すべてのデータ（お客様がIP Metroに提出したコンテンツや、本システムと本サービスの使用を通じてアクセス可能なコンテンツなど。ただし、これらだけに限定されるものではありません）の使用と表示を行うことができるものとします。本システムと、本サービスの出力としての成果物は、著作権、商標権、特許権、営業秘密権、およびその他の法律によって保護されています。お客様は、IP Metroとそのライセンシーがこれらすべての権利を保持することに同意するものとします。IP Metroは、お客様の個人的な使用に限り、お客様による本システムと本サービスの使用を通じてIP Metroが生成した情報とデータ（ソフトウェアコードについてはすべて除外）の複製と表示を行うための限定的で取消可能なサブライセンス不可のライセンスをお客様に付与します。

(f) コンテンツに対する商業的権利：本システムを通じて、コンテンツの投稿、ファイルのアップロード、データの入力、データまたはコンテンツへのアクセスを行うことにより、またはその他の方法で通信を行うことにより、お客様はIP Metroに対して、以下に示すライセンス（ロイヤリティフリーの、永続的で非独占的で無制限の世界的なライセンス）を付与するものとします：(1) 通信またはコンテンツの使用、複製、サブライセンス、改変、送信、実演、表示を行うためのライセンス、(2) 本サービスの履行に必要な範囲において、前述の権利を行使する無制限の権利を第三者にサブライセンスすること。上記のライセンスには、当該通信に関する専有的権利（関連する法域における著作権法、商標法、サービスマーク法、特許法に基づく権利など。ただし、これらだけに制限されるものではありません）が含まれるものとします。お客様が本サービスや本システムを使用しても、本システムや本サービスで使用されるコンテンツやデータに関する知的財産の所有権がお客様に付与されることはありません。また、こうしたコンテンツやデータの使用、複製、サブライセンス、改変、送信、実演、再許諾、表示を行う権利がお客様に付与されることもありません。

(g) 免責事項：本契約の第3条に規定されている場合を除き、本システムと本サービスは「現状有姿」で提供され、いかなる種類の表明、保証、条件も伴わないものとします。IP Metroとそのライセンサー/サプライヤーは、本コア条件で規定されている場合を除き、本システムと本サービスに関して、明示的、黙示的、法定的かどうかにかかわらず、いかなる種類の表明も保証も行わず、いかなる中断条件も提供しないものとします。また、商品性、商用品質、非侵害性、耐久性、権原、特定目的適合性に関する黙示的な表明、保証、条件について、すべてを明示的に否認するものとします。IP Metroは、IP Metroが提供するシステムやサービスにエラーが含まれていないこと、または中断なく機能することについて、いかなる表明も保証も行わず、いかなる条件も提供しないものとします。また、本サービスまたは本システムの使用に起因する特定の結果について、いかなる保証も約束も行うことはありません。この保証の除外が、お客様の契約解除権に影響することはありません。お客様が本システムをお客様システムまたは第三者のシステムに統合/接続する場合、IP Metroがその統合/接続を書面で承認しない限り、IP Metroは、いかなる否定的な結果、成果、または活動に対しても責任を負うことはありません。また、ユーザーに起因するかどうか、本サービスに関連する機器やプログラミングに起因するかどうかにかかわらず、本システムを通じて、または本サービスに関連して提供された不正確なコンテンツやデータについてIP Metroが責任を負うことはありません。本システムと本サービスには、別のウェブサイトのリンクが含まれている場合があります。IP Metroは、こうしたウェブサイトに記載されている情報の内容や正確性について責任を負うことはなく、いかなる内容やデータについても検証や事実確認を行わず、インターネット上で提供される情報の正確性や妥当性を確認することもありません。IP Metroは、オンラインかオフラインかにかかわらず、本サービスの利用者の行為について責任を負うことはありません。また、顧客や登録ユーザーが提供した（あるいは、顧客や登録ユーザーに対して提供された）いかなるコンテンツや通信においても、誤り、欠落、中断、削除、欠陥、運用/送信の遅延、通信障害、盗難、破損、不正アクセス、改ざんについていかなる責任も負うことはありません。IP Metroは、通信ネットワーク、通信回線、コンピュータオンラインシステム、サーバー、プロバイダー、コンピュータ機器、ソフトウェアに関するいかなる問題や技術的な障害についても責任を負うことはなく、インターネット/本システム/本サービスにおける技術的な問題やトラフィックの問題に起因する電子メール障害についても責任を負うことはありません。

Markmonitor™

最終更新日：2026年10月